

■特選句

弦は水面弓はひかりとなる卯波
穂積天玲 (愛媛県)
回りだす月チェロ弾きの刺す地軸
高橋寅次 (東京都)
時雨ればチェロは螺旋階段になる
岩切恵子 (宮崎県)

■秀作

夏の夜や海底をゆくチェロの音
赤川京子 (兵庫県)
夜の蛙男はチェロを縦抱きに
伊藤容子 (宮崎県)
チェロの音の波紋のごときレース編む
おぐら徳 (山梨県)
荒庸子さんに捧ぐ
ゆく夏のチェロを発光体として
小野更紗 (愛媛県)
ひし形に奏で涼しき月のチェロ
ぐ (神奈川)
チェロ弾くやポーの先より秋生まる
與助 (札幌市)
万緑やチェロの音深く吸ふやうに
一斤染乃 (滋賀県)

■佳作

チェロの音や流るるやうに消ゆる虹
あずお玲子 (香川県)
調弦の背のまつすぐや朝の風
日向こるり (宮崎県)
冬月や喜捨の少なきチェロケース
小野道山 (大分県)
葱刻む夏至の夕餉のプレリユード
児玉和盛 (宮崎県)
はるのやまくもからきこえるらじおかな
坂尾優妃 (宮崎県)
百足打つバッハの曲を聴きしあと
末吉道子 (宮崎県)
G線の震え火星は滴れり
世良日守 (福岡県)
脳髓を震わせチェロの無分別
夏草はむ (神奈川県)
凍て星や鳥の埋却完了す
西村三智 (宮崎県)
バッハ聴く月下美人の咲く夜更け
音羽凜 (東京都)
緑蔭の風ひきよせてチェロの弓
川越羽流 (神奈川県)
亡き弟子のコンチェルティーノ梅ひらく
松田亮 (宮崎県)
冬近し潮満つようなボウイング
柚木みゆき (和歌山県)
アヴェマリア母より父に逢ひたき秋
森山淳子 (宮崎県)
熱帯夜巨大昆虫のごときチェロ
智乃 (宮崎県)